

お知らせ

○3～4月の定例活動日；3月21日（月・春分の日）ニホンジカ調査、ヒメコマツ植栽、植生・食害調査、巨木林調査、コナラ実生成長調査など計画しています。4月17日（日）年次総会、ヒメコマツ食害防止柵設置、シイタケ本伏せ、植生・食害調査など計画しています。いずれも9時30分県民の森第2駐車場集合です。
○秋のきのご観察会；10月10日（月、体育の日）、吹春先生をお迎えしてキノコ観察会を計画しています。その他の新年度計画は、4月の年次総会で提示します。

活動の記録

2月13日（日）晴 参加は伊藤、鶴沢、大賀、甲斐、加藤、坂本（文）、坂本（彌）、高橋、福島、松本、真鍋、村野、森の13名、2日続きの悪天候とうって変って好天候に恵まれ、明るい冬の陽射しを浴びながら、トビ観察ブラインドづくり、シイタケ植菌、野鳥調査、巨木林調査、コナラの実生成長調査、植生調査などに精を出しました。予定していた相対照度測定は時間と人手不足のため中止し今年の落葉期調査は休止です。前週からの雨や雪にも関わらず、12月以来の乾燥続きのせい、シイタケもナメコも収量は僅かでした。



○トビ観察ブラインドづくり；6年連続でトビが営巣しているモミの大木ですが、まもなく営巣・産卵・子育てが始まる時期になりました。営巣場所が歩道に近いので観察には絶好の場所ではあるものの、会員の往来がトビの子育てを邪魔していないか以前から懸案になっていましたが、坂本（文）さんの提案もあり、思い切って歩道沿いに目隠しを設置しました。幸い、本格的な営巣にはまだ取りかかっていないようでしたので、皆で検討を重ね施工性と機能の両面から、立ち木を支柱とし、竹を横に渡してそこにヨシズを縛り付ける構造で、遊歩道沿いに約16メートルのヨシズ製目隠しを設置しました。使ったヨシズは180×180を7枚、180×240を2枚の計9枚で、中央の開口部には観察時に巻き上げるスタレも付いており、皆さんの創意工夫と汗の結晶です。一見露天風呂ふうのづくりですが、トビの子育てをやさしく見守る目隠しとなることを願うものです。（伊藤記）



坂本班長の設計構想イラスト



立木の支柱、タケの棧にシッカリ結束



完成にご満悦のブラインド班

○シイタケ植菌；11月の安全研修で伐採したコナラを玉切りして90cm長のホダ木をつくり、電気ドリルで開孔し菌駒を植菌しました。快音をたてて玉切りする人、電気ドリルで開孔する人、黙々と金槌で駒を打ち込む人の呼吸ピッタリ、ホダ木88本に2千個の菌駒を植菌して積み上げ、ブルーシートの日覆をかけました。4月の定例活動日に、巨木林の常緑樹の多い日陰に運んで本伏せします。（真鍋記）



シイタケ植菌は黙々と人海作戦で

○スハマソウ搜索と対岸の散策；スハマソウの開花期ということで、坂本（文）さん、真鍋さんとともにホコラ山北斜面を搜索しました。スハマソウは、一昨年に2輪の開花が確認されましたが、去年は5株が見つかったものの開花は未確認です。搜索の結果、昨年と同様に落ち葉の下から5株を確認したものの残念ながら開花は確認できませんでした。株は落ち葉に覆われており、葉が少なく衰退傾向にあるように感じました。

島の入り口で解散後、スハマソウの搜索を兼ねて有志で旧サイクリング道路沿いの対岸を散策しました。スハマソウは以前見つけた沢沿いで開花間近のものを含めて数個体を確認しました。落ち葉に埋もれていない株は、島のものより元気があるように見えました。他に、大きなヒメコマツ2本とその実生、シカの食害を受けているアオキ、道路法面のシダ類などを観察しました。（福島記）



○野鳥観察記録

カワウ3 カルガモ3 オシドリ43 ミサゴ2 トビ4+声 キジバト声
 コゲラ1 ヒヨドリ1 エナガ4+声、ヤマガラ1+声 シジュウカラ1+声
 メジロ3+声 カワラヒワ声 アトリ2(注) カケス声 ハシボソガラス声、
 ハシブトガラス2+声 17種 番外(放鳥)コブハクチョウ1



今回の初記録はミサゴとアトリでした。ミサゴは鷹の一種で、魚を餌にしています。豊英島周辺ではヘラブナが格好の餌となります。

当日は半分食べかけの魚を掴んで飛んでいました。トビが追いかけていたので、食事の所をトビにちょっかいを出されて、場所を変えていたのだと思います。お昼休みの時にも、カラスに絡まれて飛んでいる姿を見ました。ミサゴ2011年2月2日坂本撮影同一個体の可能性もありますが、記録は2羽としています。

(注)アトリは2月2日、無人カメラの電池とメモリー交換時の確認です。ミサゴも同日の撮影です。オシドリ43羽の群れは飛来して島の近くに着水したのですが、すぐに飛び去ってしまいました。釣り人を避けて飛来したものの、島内にも人がいたので飛び去ったものと思います。（坂本文雄記）

豊英島の動物たち

この足跡は？



2月13日朝、島に向かう吊橋に足跡
 中央はノウサギ？両側は？

冬毛のタヌキ

と 夏毛のタヌキ



2011年1月11日4時11分



2010年5月17日2時16分

動物・野鳥班長の坂本さんは、2週に一度島入口のセンサーカメラのメモリーを交換しています。2月2日交換のメモリーに冬毛のタヌキが映っていました。5月の夏毛と比べて見て下さい。